

意見交換会の概要

- 【参加者】意見交換会の時間を増やし、市民の意見がしっかり聞けるようにしてもらいたい。ゴルフ場の問題で経営が2、3年延長になると県が言っている。市に聞くと知らない、丁寧に進めると答える。広域避難場所の問題をどう議論しているのか。準防火地域指定の問題については、きちんと議論しているのか。
- まちづくりの問題は、どう市民と議論しているのか。情報が市民に行き渡っていない。議会としてどう考えるのか。
- 【委員】ゴルフ場の件については、甚だ遺憾。県は市に説明なく発表した。市や議会としては、広域避難場所、緑の問題を指摘している。住居指定地区は譲れない。
- 県に対し抗議をするよう行政側には強く言っている。記者発表など経過説明が不足し、市としての発信力が弱いことも指摘した。地権者、予算は県であるが、本日の意見はしっかり市長に伝える。
- 【委員】議会報告会のあり方については、現在検討中である。各市町村でも議会改革の次のステージでの課題となっている。
- 【参加者】地域コミュニティ事業について、条例案が策定される際、案文の提示なしにパブリックコメントを実施した。なぜそれでいいのか。議会は了解しているのか。その手続きに関しての見解を伺う。
- 道の駅のパブリックコメントについて、公開された中に削除された意見が10件くらいあった。担当課に問い合わせたところ、「道の駅をやめ他の施策を実施するよう」という意見であったため、道の駅に関係ないからカットした」という説明であった。
- 【委員】事実関係を確認するため回答は保留する。
- 【参加者】パブリックコメントで市民が提案したものについて、議会ではどのように議論しているのか。
- 【委員】条例制定については、パブリックコメントを行う前の段階で議会に対し、説明されている。パブリックコメント後の報告もある。
- 【参加者】救急隊の増隊について、消防隊のボランティアと退職者の活用をしてほしい。
- 【委員】意見として承る。
- 【参加者】道路行政について、あまり議会だよりを見ても出てこない。どうなっているか。円蔵地区では、計画が進まなく、柳島地区では、公共施設が建設される中、交通問題が出てくるなど、茅ヶ崎市は道路行政が遅れている。ポンプ場の整備で浸水

はかなり軽減されたが、道路行政についてどのように議論しているか。

【委員】新国道の辺りだと思うが、用地買収が思うように進まない。地権者の理解がなかなか得られない。柳島スポーツ公園、道の駅周辺の歩道については拡幅等の改善が予定されている。また、地元小学校からガードレールの設置が要望されている。浸水・冠水対策は枝線部分の改善がまだまだ進んでいないが、議会としてはしっかり議論していきたい。

【委員】新湘南、西湘を将来的につなげる計画である。高速道路交通網の整備が進む中で、市にとって利益になるような形を見据えるのに慎重な姿勢で市も十分考えている。

【参加者】通訳者（手話）の派遣について、派遣要綱第4条に抵触するのでとの理由で断られることが多い。差別解消法によって改善されるのか。

【委員】差別解消法により行政には合理的配慮が求められている。コミュニティ手段の拡充に努めることとあり、公的派遣については県が検討しているが、市独自の制度など今後の課題である。意見として承る。